

令和 6 年度 各部局のスポーツ関連施策の取組状況

○第 3 期高知県スポーツ推進計画の総括評価基準

評価区分	達成状況
S	数値目標の達成率 110%以上
A	// 100%以上110%未満
B	// 85%以上100%未満
C	// 70%以上 85%未満
D	// 70%未満
—	達成度の判断が困難なもの

令和6年5月末時点

令和6年度 各部局のスポーツ関連施策の取組状況

担当部局 (担当課)	施策の柱 施策の方向性 事業実施計画	令和6年度の当初計画	令和6年度を取り組み状況 【R6年5月末時点】	課題と今後の取り組み予定	目指すべき姿 (令和9年度の到達 目標)	R6年度の到達目標 に対するR6年5月 末の到達状況
総合企画部 (中山間地域対策課)	【施策の柱】 スポーツを通じた活 力ある県づくり 【施策の方向性】 (4) 産学官民 によるスポーツを支 える体制の充実 【具体的な施策】 33ページ	(1) 集落活動センター推進事業費補助金 ・センター立ち上げの際の初期投資や、既存セ ンターでの新たな取り組み又は継続、拡充の 際に、ハード・ソフト両面で活用できる補助制 度 (2) 集落活動センターへの誘客の仕組み づくり ・観光振興スポーツ部と連携したPRの実施	(1) 集落活動センター推進事業費補助金 ・現時点での実績なし (2) 集落活動センターへの誘客の仕組みづくり ・連携内容についてスポーツ課及び地域観光課と協議 (5月) 【受入実績(5月末見込み)】 ①宿泊(3施設)※一般の受け入れ含む 集落活動センターであいの里蜷川(※延べ85人泊) 集落活動センターかきせ(※延べ6人泊) 集落活動センターおちめん(※延べ188人泊) ②食の提供(5施設) ＜土佐西南大規模公園＞ 集落活動センター北郷(延べ5回235食) 集落活動センターかきせ(延べ1回76食) 集落活動センター佐賀北部(延べ0回0食) 集落活動センターであいの里蜷川(延べ0回0食) ＜須崎市立スポーツセンター＞ 集落活動センターうらのうち(※延べ8回1,121食)	(1) 集落活動センター推進事業費 補助金 施設の老朽化への対応が課題。 市町村やセンターに対して、補助制 度を周知するとともに、アドバイザー派 遣などによるソフト面での対策も促進。 (2) 集落活動センターへの誘客の仕 組みづくり 宿泊施設としての認知度向上を図 る必要がある。 下記の取り組みにより、誘客を促進。 ①県主催スポーツイベントでのPR (随時) ②市町村や観光協会へのPR依頼 (6月～) ③ポータルサイト「えいとここうち」での 特集記事の作成(7月) ④集落活動センター紹介小冊子「土 佐巡里」への掲載(11月)	●スポーツによる県内 の交流人口が拡大 している ●スポーツによる県外 からの誘客が増加し ている	—
総合企画部 (交通運輸政策課)	【施策の柱】 スポーツ参加の拡 大 【施策の方向性】 (3) 障害者が スポーツに親しめる 環境づくり 【具体的な施策】 22ページ	(1) 公共交通活性化支援事業費補助金 ①生活交通路線を運行する乗合バス事業者 及び市町村に、低床車両導入に対する補助 を実施(R6当初要望 購入5両、低床化 改造2両) ②バス停留所・鉄道の駅舎のバリアフリー対応 に対する補助を実施(R6当初要望 なし) (2) バス運行対策費補助金 複数市町村を横断し運行を行う乗合バス事 業者に、低床車両導入に対する補助を実施 (R6当初要望9両)	(1) 公共交通活性化支援事業費補助金 ①生活交通路線を運行する乗合バス事業者及び市町 村に、低床車両導入に対する補助を実施 ○車両購入(当初要望5両) ・申請状況: 0件 ・導入予定時期: R6.12月～R7.3月 ○低床化改造(当初要望2両) ・申請状況: 1件(2両まとめて申請) ・導入予定時期: 調整中 ②バス停留所・鉄道の駅舎のバリアフリー対応に対する補 助を実施 補助制度について、市町村担当者会(7月)において 活用事例も含めて周知予定。 (2) バス運行対策費補助金 複数市町村を横断し運行を行う乗合バス事業者に、低 床車両導入に対する補助を実施 ○車両購入(当初要望9両) ・申請状況: 0件 ・導入予定時期: R6.10月～11月	(1) 公共交通活性化支援事業費 補助金 ①低床車両導入に対する補助 本県の低床車両導入率は、事業者に 車両を購入するだけの資金余力がな いなどの要因もあり、42.5%と四国平 均(62.89%)を下回る状況 (R5.3末時点)。 事業者に対して、引き続きバリアフー ー化の意義や乗降時の安全性の向上、 乗務員の負担軽減といった効果など、 バリアフリーに関する意識の醸成を図り、 低床車両の導入を促進する。 ②バス停留所・鉄道の駅舎のバリアフ リー対応に対する補助 事業者から市町村に対して補助の要 望はあるものの、補助にあたって費用負 担が生じることが市町村が二の足を踏 む原因となっている事例あり。 市町村担当者会等、機会を捉えて 取組の趣旨、効果の周知徹底を図るこ とにより、バリアフリー化を進めていく。 (2) バス運行対策費補助金 (1) ①と同じ	●障害者のスポーツ参 加が拡大している	—

令和6年度 各部局のスポーツ関連施策の取組状況

担当部局 (担当課)	施策の柱 施策の方向性 事業実施計画	令和 6 年度の当初計画	令和 6 年度 の取組み状況 【R 6 年 5 月末時点】	課題と今後の取組み予定	目指すべき姿 (令和 9 年度の 到達目標)	R 6 年度 の到達目 標に対するR 6 年 5 月末の到達状況
健康政策部 (保健政策課)	<p>【施策の柱】 スポーツ参加の拡大</p> <p>【施策の方向性】 (6) スポーツを通じた健康増進や生きがいづくり</p> <p>【具体的な施策】 25ページ</p>	<p>(1) 高知家健康パスポートと連携したスポーツ参加機会の拡充</p> <p>①健康パスポート事業を活用した総合型地域スポーツクラブの利用促進</p> <ul style="list-style-type: none">・アプリやHPでの広報 <p>②スポーツイベント等でのインセンティブの提供（ヘルシーポイント付与）</p> <ul style="list-style-type: none">・ウォーキング大会等のスポーツイベントへの参加や、県内運動施設利用でヘルシーポイントを付与 <p>③健康パスポートアプリによるウォーキングの促進</p> <ul style="list-style-type: none">・1日に8,000歩（65歳以上は6,000歩）以上歩くなど日常の健康づくりに対してヘルシーポイント付与・個人の歩数目標設定機能によりそれぞれの活動レベルに応じた健康づくりを支援・アプリを活用したウォーキングイベント等の実施（年間3回実施予定） <p>④健康パスポートアプリのお知らせ通知機能を活用した、健康行動の勧奨に関する情報発信</p> <ul style="list-style-type: none">・市町村及び県からアプリユーザーに対するスポーツイベント等の情報発信 <p>⑤働きざかりへの総合啓発の実施</p> <ul style="list-style-type: none">・健康づくりひとくちメモ等による啓発 <p>※KPI（R 6 年度目標値）：</p> <ul style="list-style-type: none">・パスポートアプリダウンロード件数（男性）→16,492件・日常生活における歩数 20-64歳（男女）：8,000歩 65歳以上（男女）：6,000歩 <p>※代替指標（県民世論調査）：1日の平均歩数8,000歩未満の割合減少</p>	<p>(1) 高知家健康パスポートと連携したスポーツ参加機会の拡充</p> <p>①健康パスポート事業を活用した総合型地域スポーツクラブの利用促進</p> <ul style="list-style-type: none">・アプリやHPでの広報→利用者のヘルシーポイント読み取り数 R 6 年（5月15日時点）：2,210（R 5 年度対比104.8%） <p>②スポーツイベント等でのインセンティブの提供（ヘルシーポイント付与）</p> <ul style="list-style-type: none">・ウォーキング大会等のスポーツイベントへの参加や、県内運動施設利用でヘルシーポイントを付与→のべ24,709以上が参加・利用（5月15日時点） <p>③健康パスポートアプリによるウォーキングの促進</p> <ul style="list-style-type: none">・1日に8,000歩（65歳以上は6,000歩）以上歩くなど日常の健康づくりに対してヘルシーポイント付与・個人の歩数目標設定機能によりそれぞれの活動レベルに応じた健康づくりを支援・アプリを活用したウォーキングイベント等の実施（9月、11月、2月実施見込） <p>④健康パスポートアプリのお知らせ通知機能を活用した、健康行動の勧奨に関する情報発信</p> <ul style="list-style-type: none">・市町村及び県からアプリユーザーに対するスポーツイベント等の情報発信：4回（5月15日時点） <p>⑤働きざかりへの総合啓発の実施</p> <ul style="list-style-type: none">・健康づくりひとくちメモ（運動編）：テレビ放送2回 <p>※KPI：</p> <ul style="list-style-type: none">・パスポートアプリダウンロード件数（男性）（R 6 年 4 月末）→15,993件（参考）R 6 年 1 月末→15,322件・日常生活における歩数（R 5 年度） <p>※代替指標（県民世論調査）：1日の平均歩数8,000歩未満の割合：71.8%</p>	<p>(1) 高知家健康パスポートと連携したスポーツ参加機会の拡充</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・男女とも歩数が少なく、全国平均を下回っている。 <p>・アプリダウンロード件数は順調に増加しているが、女性に対して男性の件数が少ない。</p> <p>【今後の取組み予定】</p> <ul style="list-style-type: none">・職場と連携したイベントを通じダウンロード件数を増やし、運動に取り組んでいただく。	<p>◆健康管理に取り組む人が増え、運動習慣など保健行動の定着が図られている。</p> <p>（R 9 年度目標）</p> <ul style="list-style-type: none">・パスポートアプリダウンロード件数（男性）：20,000件・日常生活における歩数 20-64歳（男女）：8,000歩 65歳以上（男女）：6,000歩	<ul style="list-style-type: none">・パスポートアプリダウンロード件数（男性）：B（進捗率97.0%）

令和6年度 各部局のスポーツ関連施策の取組状況

担当部局 (担当課)	施策の柱 施策の方向性 事業実施計画	令和 6 年度の当初計画	令和 6 年度 の取り組み状況 【R 6 年 5 月末時点】	課題と今後の取り組み予定	目指すべき姿 (令和 9 年度の到達 目標)	R 6 年度の到達目標 に対するR 6 年 5 月 末の到達状況
子ども・福祉政策部 (長寿社会課)	【施策の柱】 スポーツ参加の拡大 【施策の方向性】 (6) スポーツを通 じた健康増進や生き がいづくり 【具体的な施策】 20、25ページ	(1) 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業 高齢者が健康で生きがいをもって社会生活ができるよう な各種取り組みを支援することにより、高齢者福祉の 推進を図る。 ①こうちシニアスポーツ交流大会の開催 ・大会の開催 種目別競技会 (20種目) の開催 (4月～6月) ②ねんりんピックへの選手派遣支援 (高知県社会福祉協議会への補助金交付) ・ねんりんピック鳥取：開催期間10/19～10/22 総合開会式 (10/19) 競技会 (10/19～ 10/22) ③ろうれんピック開催支援 (県老人クラブ連合会への補助金交付) ・開催日 東部大会 (安芸市) 室内競技 5/31 屋外競技 10/8 中部大会 (高知市) 全競技 10/16 西部大会 (黒潮町) 室内競技 6/13 (会場未定) 屋外競技 10/25	(1) 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業 ①こうちシニアスポーツ交流大会の開催 種目別競技会 (20種目) の開催 (4/13 ～6/1) 17種目 (健康マージャン、囲碁、将棋を除く) の開催 ・参加者数：未定 【4/13】剣道 【5/9】水泳、マラソン、ゲートボール、ターゲット・バードゴ ルフ、グラウンド・ゴルフ、卓球、太極拳、ソフトボール、ソフ トテニス、ペタンク 【5/10】パーク・ゴルフ 【5/11】ボウリング 【5/16】テニス、ソフトボール 【5/19】バウンドテニス 【5/26】ソフトバレーボール 【6/1】弓道 ②ねんりんピックへの選手派遣支援 (予定) ねんりんピックはばたけ鳥取2024 (10/19～22) ・総合開会式 (10/19) 競技会 (10/19～22) ③ろうれんピック開催支援 (予定) 東部大会 (安芸市) 5/31、 (安芸市) 10/8 中部大会 (春野総合運動公園) 10/16 西部大会 (黒潮町) 6/13 (黒潮町) 10/25	(1) 高齢者の生きがいと健康 づくり推進事業 こうちシニアスポーツ交流大会や ろうれんピックについては、新型コロ ナウイルス感染症拡大により大幅 に減少した参加者数が回復して いない。 また、高齢者の継続的な健康 づくりを推進するため、引き続き各 市町村の老人クラブにおける健康 づくりや介護予防の取り組みを支 援する。	◆スポーツを通しての交 流を図り、健康づくりや 介護予防につなげる。 高齢者が健康で生き がいをもって社会生活 ができるようになる。	—
土木部 (公園上下水道課)	【施策の柱】 スポーツ参加の拡大 【施策の方向性】 (1) 身近な地域 でスポーツに親しめる 場の拡充 【具体的な施策】 20ページ	1 春野総合運動公園 ・陸上競技場:第 1 種公認の継続 走路等の改修 用器具の整備 ・屋内運動場の整備 2 土佐西南大規模公園 (大方) ・球技場等の:時計台の整備	1 春野総合運動公園 ・陸上競技場:第 1 種公認の継続 走路等の改修【設計・積算中】 用器具の整備【入札準備中】 ・屋内運動場の整備 【設計・積算中】 2 土佐西南大規模公園 (大方) ・球技場等の時計台の整備 【設計・積算中】	・着実に整備等を進めていく	—	—

令和6年度 各部局のスポーツ関連施策の取組状況

担当部局 (担当課)	施策の柱 施策の方向性 事業実施計画	令和6年度の当初計画	令和6年度の取り組み状況 【R6年5月末時点】	課題と今後の取り組み予定	目指すべき姿 (令和9年度の到達目標)	R6年度の到達目標に対する R6年5月末の到達状況
教育委員会 (保健体育課)	<p>【施策の柱】 スポーツ参加の拡大</p> <p>【施策の方向性】 (1) 身近な地域でスポーツに親しめる場の拡充</p> <p>【具体的な施策】 19ページ</p>	<p>(1) 運動部活動指導員配置事業</p> <p>・公立学校の運動部活動指導体制の充実を推進し、担当教員の支援を行うとともに運動部活動の質的向上を図るために、適切な練習時間や休養日の設定など運動部活動の適正化に向けて、単独で指導・引率等のできる部活動指導員を配置する。</p>	<p>(1) 運動部活動指導員配置事業</p> <p>・運動部活動指導員の配置状況</p> <p>【高等学校】 22校55部60人</p> <p>【県立中学校】 2校3部3人</p> <p>【市町村立中学校】 16市町村38校103部70名(申請時)</p> <p>・県立学校の配置に係る研修(オンデマンド)</p>	<p>(1) 運動部活動指導員配置事業</p> <p>○部活動指導員の確保が、特に中山間地域では難しい。</p> <p>○指導員研修</p> <p>・指導力向上に係る研修会(11月予定)</p>	<p>◆部活動顧問の負担軽減が図れているなど、運動部活動の課題に対する具体的な対策が実施され、子どものスポーツ活動機会が確保されている。</p>	<p>-</p> <p>-</p> <p>A</p>
	<p>【施策の柱】 競技力の向上</p> <p>【施策の方向性】 (1) 全国や世界を目指す選手の育成</p> <p>【具体的な施策】 27ページ</p>	<p>(2) 県立学校運動部活動活性化事業</p> <p>・県立学校の運動部活動の充実及び競技力の向上を図るため、レベルの高い専門的な知識を持つ指導者やスポーツ医科学の専門家を派遣する。</p> <p>・全国レベルの競技力の維持向上を目的とした環境整備を行うため、前年度の全国高等学校総合体育大会等において上位入賞した部へ、練習用具購入の補助を行う。</p>	<p>(2) 県立学校運動部活動活性化事業</p> <p>○競技団体から専門の指導者の派遣</p> <p>・2校2部 岡豊(ソフトボール) 高知工業(卓球) 各校10回</p> <p>○スポーツ医科学の専門家の派遣</p> <p>・1校2部 高知工業(空手、ラグビー) 各10回</p> <p>○全国レベルの競技力の維持向上</p> <p>・3校3部 高知農業(陸上) 高知国際(弓道) 高岡(レスリング)</p>	<p>(2) 県立学校運動部活動活性化事業</p> <p>・各部で年度末検証を実施し、県教育委員会へ報告(～3月)</p>	<p>◆専門的な知識を持つ指導者等の派遣により、生徒の知識や技能が向上するとともに、顧問及び運動部活動指導員の指導力が向上する。</p> <p>・生徒の知識や技能の向上につながった割合 90%以上</p> <p>・顧問及び運動部活動指導員の指導力向上につながった割合 90%以上</p>	<p>-</p>

令和6年度 各部局のスポーツ関連施策の取組状況

担当部局 (担当課)	施策の柱 施策の方向性 事業実施計画	令和6年度の当初計画	令和6年度の取り組み状況 【R6年5月末時点】	課題と今後の取り組み予定	目指すべき姿 (令和9年度の到達目標)	R6年度の到達 目標に対するR 6年5月末の到達状況
教育委員会 (保健体育課)	【施策の柱】 スポーツ参加の拡大 【施策の方向性】 (身近な地域でスポーツを楽しめる場の拡充) 【具体的な施策】 20ページ	(3) 県立学校体育施設開放事業 県民の日常的なスポーツ活動を促進するため、身近な施設である県立学校体育施設を開放する。	(3) 県立学校体育施設開放事業 ・県立学校体育施設の開放状況 9市3町18校27施設60団体	(3) 県立学校体育施設開放事業 ・事業の実施(～3月)	◆県立学校体育施設の開放数が増え、利用者が増加している。	—
	【施策の柱】 スポーツ参加の拡大 【施策の方向性】 (1) 身近な地域でスポーツに親しめる場の拡充 【具体的な施策】 19ページ	(4) 部活動地域連携等支援事業 ・拠点校部活動の推進、休日の部活動の段階的な地域移行に向けて、各市町村教育委員会、学校、関係機関と連携し、地域人材の確保や費用負担の在り方、運営団体の確保など総合的に取り組む。	(4) 部活動地域連携等支援事業 ・部活動地域移行の実証事業の申請(4市町) ・拠点校部活動の実証事業の申請 ・高知県部活動ガイドラインの改訂及び本年度事業に係る説明会の実施(各市町村担当者対象) ・各市町村教育委員会への訪問(現状の聞き取り等)	(4) 部活動地域連携等支援事業 ・実証事業を実施する中で生じる諸課題について、県と市町が連携し、協議していく。 ・部活動の地域連携等の在り方に関する検討会議の実施 ①高知県における部活動地域連携・地域移行検討会議(年2回予定) ②部会の開催 ・地域移行検討部会(年3回予定) ・地域連携検討部会(年3回予定)	◆中学生がそれぞれのニーズに応じた活動を選択できるような環境を確保できている。 ◆県内全市町村にて、部活動改革について検討し、それぞれの地域の実情に応じた対応を行っている。	— —